

東淀川区役所

地域課（地域）

地 活 協 レ ポ ー ト

令和5年2月

■豊新地域保健福祉計画見直しワークショップ ヨッポ（1月18日）

東淀川区では「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」のまちづくりをめざし、

区の特徴や実情に応じた取り組みをさらに推進するため、これまでの地域コミュニティや地域福祉、地域保健、生涯学習、子育てといった、それぞれ密接に関わる政策分野別計画を発展させながら、それらを包括する、総合的・体系的な計画として「地域保健福祉計画」を平成28年12月に策定し、地域保健福祉の推進を図ってきました。令和3年度からは「第2期東淀川区地域保健福祉計画」を策定しました。

また、地域別保健福祉計画を策定されている地域もあります。豊新地域では、平成30年に策定され、もうすぐ5年が経過するため、見直しをすることになりました。

今回、**第1回のワークショップ**に参加させていただきました。計画策定のふり返りをしたあと、「第2期東淀川区地域保健福祉計画」について、令和2年国勢調査の結果について、それぞれ保健福祉課、地域課からお話させていただきました。

今後、防災、福祉、子育て、地域の魅力など各チームに分かれてワークショップが行われます。この5年で新型コロナウイルス感染症など社会情勢は大きく変化しましたが、今後も阪急京都線・千里線の高架化など、環境が大きく変化するかもしれません。この計画づくりが豊新地域のますますの発展につながることを願っています。

◆地域課からのお知らせ

■令和4年度地域担当職員向け「動画視聴+感想交換会」（1月5日、12日）

東淀川区役所では、地域課や保健福祉課など庁内横断的に担当者が連携し、各担当が抱える課題等に対し、共有、検討、協働していくことを考えています。

今回、「動画視聴+感想交換会」を開催しました。動画は、地活協レポート12月号で紹介しました、「事例動画で『地域の居場所』を考

える！ハイパーセミナー⑧『コミュニティ』。動画を視聴した後、「人と人とのつながり」や「（地域集会所等内の）場の雰囲気づくり」が重要だ、など活発に意見交換することができました。



■令和3年度に引き続き、「フレイル予防講座・相談会」を開催します！

コロナ禍により、思うように地域活動ができなくなっている3年目を迎えています。特に百歳体操など、高齢者の健康向上を目的とする事業ができなくなったことで、「会館まで行くことも出来なくなっている人が出てくる」、「足腰が弱り、また認知機能が低下しているように感じる」などいわゆるフレイルに関する意見をいただいています。

そこで、**大阪経済大学・高井教授**、保健福祉課と連携し、「フレイル予防講座・相談会」を随時開催いたします。対象は、地活協で健康分野に携わる方となっております。ご興味のある方は、東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザーまでお問い合わせください。

フレイル予防を知って コロナ禍でも元気な地域に！

大阪経済大学 高井教授による「令和4年度」
フレイル予防講座・相談会

対象：東淀川区地域活動協議会において健康分野の事業に携わる方々

コロナ禍により「外出制限」も「人とのコミュニケーション」も減少することで、心と体に悪影響を及ぼす「フレイル（虚衰）」が蔓延しています。

高齢者に対する不安もあり、地域活動協議会においても各種事業（百歳体操等）を実施しづらい状況が続いていることから、新たな活動のきっかけとしていただくことを目的に、大阪経済大学・高井教授による講座を開催。「フレイル予防の重要性」や「コロナ禍でもフレイルを防ぐためにできること」等を専門的にお話いただきます。

最新版のフレイル予防は、介護・家族・地域・認知症などの分野にも繋がります。
この機会にぜひ活用ください。

高井進史教授 大阪経済大学 人間科学部

私は、「高齢者が生き生きとしたまちで健康に暮らすための研究」をしています。

「フレイル予防」について東淀川区はじめ各地で講演活動を行っています。

高井教授は、各メディア（新聞・テレビ等）からの取材を多数受け付けています。NHKの人気テレビ番組「ためしてガッテン」へも専門的なアドバイスが求められました。

高井教授は、各メディア（新聞・テレビ等）からの取材を多数受け付けています。NHKの人気テレビ番組「ためしてガッテン」へも専門的なアドバイスが求められました。

地域で力を健康長寿をアップしよう！

主催：大阪経済大学 人間科学部 高井ゼミ 協力：東淀川区役所 保健福祉課 地域課

問い合わせ先
東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザー
TEL 06-4809-9509
メール higashiyodo-advisor@city.osaka.lg.jp